

平成28年度 事業報告

東京都建設防災ボランティア協会は、都内に大規模な地震が発生した場合に、東京都建設局等に協力して公共土木施設等の被災情報の収集、応急復旧などの支援活動を行うことを目的として、東京都建設局、東京都道路整備保全公社及び東京都公園協会の協力・支援を得て、平成9年6月に発足し、19年目を迎えました。

平成11年度からは、大規模土砂災害の発生時に、東京都などに対し積極的に支援活動を行うために、砂防ボランティア制度を当協会内に併設しました。

また、平成15年度からは「東京都地域防災計画 震災編」及び「同 風水害編」において、当協会は建設局に関連する災害ボランティア団体と位置付けられ、発災時の活動が期待されています。

平成28年度は、定期総会において決定した事業計画に基づき、次のような諸活動を行いました。

I. 防災訓練

平成23年には東日本大震災、平成25年には伊豆大島において大規模な土砂災害が発生しました。これらの復旧・復興が鋭意行われている最中の平成27年9月には、関東東北豪雨による鬼怒川の決壊、平成28年の4月には、熊本地震が発生し、多くの尊い命が奪われています。

平成28年度の総合防災訓練・初動対応訓練においては、こうした災害から得られた教訓を踏まえ、それぞれの課題に対応した実践的な訓練が行われました。

1. 東京都風水害対策訓練

東京都が区市町村と合同で風水害対策訓練を行うのは、平成26年度の奥多摩町、平成27年度の八王子市に続き3回目です。

平成28年度は6月19日（日）に日の出町と合同で行われ、西多摩部建設事務所が参加しました。協会は、西建からの会員の派遣依頼を受け、砂防ボランティアを併任している会員1名が参加しました。

訓練は、集中豪雨や台風により西多摩地域に大雨警報及び土砂災害警戒情報が発表されたとの設定のもと行われました。訓練内容は、建設局による情報伝達訓練及び土砂災害警戒区域等のパネル展示のほか、消防による被害者救出訓練や市による道路啓開訓練などが行われました。

2. 東京都総合防災訓練

平成28年度の総合防災訓練は、9月4日（日）午前9時から、東京都と葛飾区及び墨田区との合同訓練として都立水元公園など複数箇所の訓練会場にて実施されました。この訓練は「自助・共助」と「連携」をテーマに、東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の首都直下型地震により、葛飾区をはじめとする区部東部地域に大きな被害が発生したとの想定のもとに行われました。

今年度の訓練は、大規模な地震の発生に備え、都民自らの自主防災能力を充実させ、地域一体としての防災力を向上させるとともに、これを支援する東京都及び各防災関係機関の連携強化による災害対応力の向上を目的として行われました。また、今年も九都県市の広域連携訓練も併せて実施されました。

当協会からは、建設局からの協力依頼を受け、五建班4名、応援メンバーとして一建班3名、四建班3名、六建班3名、本部2名の計15名が、都立水元公園の中央広場等での道路障害物除去訓練や水防及び防災公園関連の展示・体験訓練について、参加・協力しました。今年度の道路障害物訓練は、葛飾区と合同で行われ、JAFの協力も得て総勢100名程度の参加者により行われました。また、当日は、一時強い雨がありましたが、全体的には炎天下での厳しい訓練となりました。

訓練終了にあたり、小池知事からの講評を受けた後、建設局関係の参加者は道路障害物除去訓練の会場に再集合して、西倉局長から慰労を含めた講評を受け訓練は無事終了しました。

3. 建設局初動対応訓練

平成28年度の建設局初動対応訓練は、平成29年2月8日(水)の午前7時から12時まで、建設局本庁及び各建設事務所・公園緑地事務所等の連携のもとに行われました。

今年度は職員の災害発生時における対応能力の向上を図るとともに、震災対策の手引きを踏まえて行われ、訓練のポイントとしては、①訓練内容を簡素化する②事務局の事前準備を最小限にし実践的な訓練にすることを重点に実施されました。

この訓練には建設局からの協力依頼に基づき、当協会から76名の会員が参加し、その内14名の会員は参集訓練から参加しました。

訓練は、当日午前7時に東京湾北部を震源とする大規模地震(マグニチュード7.3、震度6弱以上)が発生し、都内各地で広域的な被害が発生したとの想定に基づき、7時から「安否確認訓練」、7時30分から徒歩による「参集訓練」、その後「本部開設訓練」等が行われました。会員は、早朝の徒歩参集訓練や被災箇所の出動点検訓練等に参加し、実践に対応出来るよう熱心に取り組みました。

II. 講習会・見学会等

防災時の活動に活かせるよう災害や防災に関する知識・情報を得るため、各種講習会や大規模事業等の現場見学会を開催しました。平成28年度の実施結果は次のとおりです。

1. 普通救命講習会

当協会は毎年、普通救命講習会を開催しています。平成28年度は、10月18日(火)にすでに技能認定証を所持している会員を対象とした救命技能の維持向上を目的とした3年に1度の再講習会を、20日(木)には初めて受講する会員を対象にした講習会を行ないました。どちらの講習会も、新宿消防署において(公財)東京防災救急協会と新宿消防署の協力により開催しました。

10月18日の再講習会には14名の会員が、また20日の新規講習には5名の会員が参加し、人工呼吸、心肺蘇生(CPR)、自動体外式除細動器(AED)の取扱いについて熱心に講習・実技指導を受け、参加者全員に普通救命技能認定証(3年間有効)が交付されました。

2. 施設見学会

平成28年度の施設見学会は、中央卸売市場が建設を進めている豊洲新市場工事現場の見学を、9月30日に予定して全会員にお知らせしたところ、52名の参加希望がありました。

しかし、11月7日に予定していた新市場の開業が延期となったため、理事会で検討した結果、今年度の見学会は中止といたしました。

3. 砂防講習会

砂防講習会は、協会で砂防ボランティアとして登録している会員を中心に、東京都河川部の協力を得て毎年実施しています。平成25年度は伊豆大島の土砂災害、平成26年度は衆議院議員選挙の影響により開催することが出来ませんでした。平成28年度は12月26日(月)に東京都道路整備保全公社の会議室を講習会場として、39名の会員の出席のもと開催しました。

講習会では、東野河川部長の挨拶、吉原防災課長の「砂防関係事業予算について」と題して事業の進捗などの説明がありました。次に、講演として、島田防災課課長代理(砂防担当)から「大島における土砂災害対策」、羽原巧治計画課統括課長代理(計画調査担当)から「総合的な土砂災害対策について」、亀岡善史防災課防災担当(気象庁より派遣)から「気象情報・土砂災害警戒情報の活用について」の説明を受け、東京都の土砂災害の実情や取組みなど、最新の状況を学びました。

Ⅲ. 建設局等の行事への参加・協力

災害時に備えて行う防災訓練のほか、常時の活動を通じて建設局と協会との連携を強め、また会員相互の連帯感・一体感を強化していく目的で、建設局が主催・共催している各種事業に、平成28年度も積極的に参加しました。

1. 道路施設等点検

道路施設等点検は、道路本来の機能維持とバリアフリーという観点から、多くの目で点検し対策を講ずることを目的に、前期と後期の2回行われています。この業務は会員にとっても、日頃から管内道路事情を把握することにより発災時に役立つことが期待できることから、平成15年度後期より全建設事務所の点検業務に参加しています。また、平成26年度から道路管理部長名の協力依頼文を受け行っています。点検は各事務所が自主的に行うため参加方法や時期は異なりますが、平成28年度は11建設事務所において前期65名、後期66名、延べ131名の会員が参加しました。

2. 「河川愛護月間」行事

7月の河川愛護月間には、延べ86名の会員の協力のもとに、多彩な催しに参加しました。

「川のパネル展」は7月2日～8日に第一本庁舎45階南展望室、11日～15日に第二本庁舎1階臨時窓口、19日～22日に都議会議事堂都政ギャラリー、27日～31日に新宿西口広場イベントコーナーの4ヶ所で、延22日間開催されました。来場者数は約5,800名に上りました。

また、例年と同じく「環七地下の巨大トンネルを体験」「野川ちびっ子先生あつまれ!」「わくわく川掃除&川遊び 黒目川・落合川」が行われるとともに、一般の方々を公募して、都内の河川を歩いて親しんで頂く「川を歩こう」も、旧中川、隅田川、石神井川、南浅川、多摩川の5河川で開催されました。これらのイベントに合わせて約960名もの都民の皆さんが参加しました。

7月28日(火)には、「東京の川を考えるシンポジウム2015」が都庁の都民ホールで開催され、208名の都民が参加されました。

3. 勝関橋見学ミニツアー

平成17年度から始まった勝関橋ミニツアー支援には、平成28年度は63名（延べ人数198名）の会員が参加し、ミニツアーを44回開催しました。見学者は586名でした。

また、平成28年11月16日には、建設局・道路整備保全公社及び当協会の共催による研修会を開催し、40名の会員と関係者10名が参加しました。研修会での講演は、前回に引き続き、紅林橋梁構造専門課長にお越し、「鉄道と橋」との演題で全国の鉄道橋を写真と解説で紹介して頂きました。

「勝関橋ミニツアー」は平成17年5月に開始して以来、平成28年度末までの活動実績は、案内日数が519日で、活動会員は2,298人、見学者数は8,239人です。

IV. その他協会業務等

1. 会員の被服等購入助成

協会ではボランティア活動を安全・円滑に行うため、統一的な被服（帽子、ブルゾン、ズボン、ヘルメット、防寒服）を整えるべく、購入を希望する会員に「防災携行品特別会計」から助成を行っています。平成28年度は新規会員等8名にブルゾンやヘルメット等の購入・助成を行いました。

2. 協会ニュースの発行とホームページの公開

協会の活動状況を逐次会員にお知らせするとともに、会員相互のコミュニケーションを図る目的で「建設防災ボランティアニュース」を発行しています。平成28年度は第60号（8月10日）から第63号（3月25日）まで、4回発行しました。紙面の多くは、会員に執筆・投稿をいただいた記事で構成しています。

発行したニュースは、会員をはじめ、会の運営に理解と協力をいただいている建設局の関係部及び各事務所、並びに東京都道路整備保全公社、東京都公園協会にお届けしています。

また、協会活動の会員への速報性と、活動のデータ保存を兼ねて開設している当協会のホームページ「東京都建設防災ボランティア協会掲示板」（<http://tokyo-adv.info/>）を、今年度も逐次更新しながら公開してきました。また、建設局総務課広報担当の支援を得て、今年度も「けんせつ局報」の4月号から毎号を当ホームページに掲載し、会員が常時閲覧できるように致しました。

3. 建設局幹部との交流会

平成23年から行われている建設局主催の東京都建設防災ボランティア協会に対する「感謝の会」が平成29年1月27日（金）に開催されました。建設局からは西倉局長、中野次長、三浦道路監をはじめ、本庁各部長、各事務所長など多くの幹部職員が、当協会からは杉浦会長以下67名の会員が参加しました。

開催にあたり、西倉局長からは「ボランティア協会員との様々な活動を通し、多くの場面でお世話になり、建設局の組織結束力の強さを改めて感じている。幸いに予算案等を見ても建設局の事業を進める環境は整いつつある。」との心強い挨拶がありました。

杉浦会長からは、幹部職員へのお礼、20周年を迎えたボランティアの活動内容を簡単に紹介したほか、ボランティアの新規会員の減少や高齢化などの懸念について触れ、そうした中でも会の拡充に努めていく旨の挨拶がありました。

会場では、和やかな雰囲気の中で局幹部と会員との意義深い意見交換が行われ、それぞれが協力・連携して活動していくことを確認しました。

なお、上記活動内容の詳細は別表のとおりです。

具体的な活動経過

時 期	項 目	内 容
28. 4. 1	会員の登録	<ul style="list-style-type: none"> ・会員名簿の作成 ・ボランティア保険加入
28. 4. 13	28年度 第1回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・会員継続の確認 ・新規入会会員 ・28年度 事業計画の作成 ・27年度 会計報告 その他
28. 4. 25	28年度 第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・参集事務所別会員の確認 ・28年度 事業計画の作成 ・総会日程 その他
28. 5. 18	28年度 第3回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会会員 ・28年度 事業計画書の作成 ・定期総会進行要領 ・28年度 総会時の役割分担 その他
28. 6. 14	砂防・地すべり技術センター 講演会 会場：砂防会館別館会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県の砂防行政 他 ・参加会員 8名
28. 6. 19	東京都・日の出町合同 風水害対策訓練 会場：日の出町	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域等に関する 広報啓発活動 ・参加会員 1名
28. 5. 23	砂防ボランティア 全国連絡協議会 会場：砂防会館	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度砂防ボランティア全国の集い説明 ・28年度砂防ボランティア活動予定（前期） ・参加人員 1名
28. 6. 21	砂防ボランティア全国の集い 会場：岡山県岡山市	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度 砂防ボランティア全国の集い ・参加会員 1名
28. 6. 17 ～7.25	28年度 前期道路施設点検等	<ul style="list-style-type: none"> 対象事務所 11 建設事務所 ・道路施設及びバリアフリー点検 ・参加会員延べ 65名
28. 6. 23	第20回 定期総会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> ・27年度 事業報告、決算報告 ・28年度 事業計画(案)、予算(案)審議 ・28年度 リーダー指名 ・功労者表彰 ・参加会員 85名

時 期	項 目	内 容
28. 6. 29	28年度 第4回 理事会 第1回リーダー・ サブリーダー会議	場所：道路整備保全公社 ・28年度事業予定 ・28年度河川愛護月間行事支援 ・参加会員 34名
28. 7. 1 ～ 7. 28	28年度 河川愛護月間行事 支援参加	「川を歩こう」「環七地下のトンネルを体験」 ・隅田川、石神井川、神田川など4河川 ・参加会員延べ 35名 「川のパネル展・フォトコンテスト」 (第一本庁舎南展望室、議事堂都政ギャラリー 新宿西口広場イベントコーナー等で開催) ・開催日数21日間、参加会員延べ46名 「東京の川を考えるシンポジウム」 7月29日 都民ホールで開催 ・参加会員 5名
28. 8. 10	機関紙 第60号の発行	・28年度 定期総会開催 ・年10回の活動が目標 !! ・第1回 リーダー会議開かれる ・—東京都・日の出町合同風水害対策訓練— ・—砂防ボランティア全国のつどい— ・—土砂災害防止「全国の集い」— ・南東建との意見交換会 ・道路施設等点検始まる ・新会員の紹介
28. 9. 4	28年度 東京都・葛飾区 墨田区総合防災訓練 訓練場所：都立水元公園	訓練内容及び参加会員 5・1・4・6建班他 ・展示・体験訓練 土嚢積体験・水圧扉体験 参加会員 7名 河川部パネル展示 参加会員 3名 道路障害物除去訓練 参加会員 3名 本部 参加会員 2名 計 15名

時 期	項 目	内 容
28.9.9	28年度 第5回 理事会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会者の紹介 ・東京都総合防災訓練報告 ・河川愛護月間行事報告 ・施設見学会の開催 ・勝鬨橋ミニツアー研修会について ・20周年記念事業 その他
28.9.30	施設見学会 予定場所：豊洲 新市場	見学会 中 止
28.10.18	普通救命再講習会 (技能認定取得後3年以内の者) 場所：新宿消防署	講師 (公財)東京防災救急協会会員 内容 救命技能維持向上のための再講習 <ul style="list-style-type: none"> ・AED含む心肺蘇生の知識と技術の取得 ・参加会員 14名
28.10.20	普通救命新規講習会 場所：新宿消防署	講師 (公財)東京防災救急協会会員 内容 救命技能未認定者のための講習 <ul style="list-style-type: none"> ・AED含む心肺蘇生の知識と技術の取得 ・参加会員 5名
28.11.2～ 12.16	27年度 後期道路施設点検等	対象事務所 11 建設事務所 <ul style="list-style-type: none"> ・道路施設及びバリアフリー点検 ・参加会員延べ 66 名
28.10.20	機関紙 第61号の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 総合防災訓練 四・五・六建班の報告 ・河川愛護月間行事 <ul style="list-style-type: none"> * 川を歩こうー隅田川コース 一建班 * 野川のちびっ子先生集まれ！北南建班 * 活動する各班の紹介 ・前期道路施設等点検 <ul style="list-style-type: none"> * 五建班・北南建班の報告 ・意見交換開催～北南建班 ・ミニツアーへのお便り ・新規会員の紹介

時 期	項 目	内 容
28.11.14	砂防ボランティア 全国連絡協議会 会場：砂防会館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 28年度の主な災害 ・ 28年度砂防ボランティア活動予定（後期） ・ 参加人員 1名
28.11.26	勝鬨橋ミニツアー研修会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援協会員、道路管理部、道路整備保全公社 ・ 参加者 会員 40名 関係者 10名
28.12.9	28年度 第6回 理事会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規入会者 ・ 普通救命講習会の開催報告 ・ 勝どきミニツアー研修会開催報告 ・ 建設局主催「感謝の会」開催 ・ 砂防講習会 その他
28.12.26	28年度 砂防講習会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶 東野 實 河川部長 ・ 事業説明 吉原 信貴 防災課長 ・ 講演 河川部防災課課長代理 島田 修 河川部計画課統括課長代理 羽原 巧治 河川部防災課防災担当 亀岡 喜史 ・ 参加会員 39名
29.1.20	機関紙 第62号の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協会会長 一年頭のご挨拶ー ・ 救命講習会開催 ・ 後期道路施設点検 北南建 南東建 ・ ミニツアー研修会 ・ ミニツアーにデビューしました！ ・ 北北建所内研修会 ・ 現場見学会は延期に ・ 新会員の紹介

時 期	項 目	内 容
29. 1. 27	建設局主催「感謝の会」開催 場所：第一本庁舎 32階	出席者 ・建設局長, 次長, 道路監ほか局幹部 26名 ・ボランティア協会会員 65名
29. 2. 8	28年度 初動対応訓練	・対象事務所 11建設事務所 2公園緑地事務所 ・参加会員 76名 (うち参集訓練から参加者 14名)
29. 2. 21	29年度 会員登録事務	29年度 会員登録手続き ・継続会員の確認
29. 3. 25	機関紙 第63号の発行	・建設局初動対応訓練 *各事務所班からの報告 * 西建班 * 南東建班 * 南西建班 * 北南建班 * 東部公園班 ・砂防講習会を開催した ・建設局の感謝の会の開催 ・「きたなん塾」開催